

# 事業報告

自 平成23年4月1日

至 平成24年3月31日

## I 事業活動の概況に関する事項

当法人の活動目的は、人をも含めたすべての動物たちを幸せにすることです。そのためには、人も動物もより良い形で共生できる社会の構築が必要です。そこで、本年度においても、人と動物のより良い共生を進めるための啓発、教育、研究の各事業、そして目的を達成するために必要な、あらゆる事業を国内外にその分野の関係団体、専門家、行政機関等に幅広く連携を求めて実施しました。

### 啓発事業

#### りぶ・らぶ・あにまらずフェスティバル

初心者向けドッグスポーツ大会、補助犬、ワーキングドッグのデモンストレーション、神戸市犬譲渡制度のPR等動物にかかわる様々な団体が一堂に会してイベントを実施しました。動物と暮らすことの楽しさを実感して頂き、飼育マナーの啓発や世代間交流の一助とし、人と人、人と動物の幸せな共生社会の構築に寄与することを目的としました。また、このフェスティバルは多くの団体、企業の皆様の協力、協賛を得て実施することができました。「りぶ・らぶ・あにまらず賞」は、企業・団体が、動物愛護法を尊重し、その商品及び活動が人と動物の共生という視点を反映し、一般の方々への啓発と日本における新たな共生文化へ発展することを期待して設けられました。また、そのような企業・団体に感謝の気持ちを表明することを目的としております。

開催日時 2011年11月20日(日) 10:00~16:00

開催場所 神戸市総合運動公園内(水上ステージ、球技場、水上ステージ前広場)

主催 公益社団法人 Knots

共催 神戸市動物愛護協会

特別協賛 ネスレ日本株式会社ネスレピュリナペットケア

開催協力 神戸市動物管理センター、公益社団法人日本動物福祉協会CCクロ、公益社団法人神戸市獣医師会、社会福祉法人兵庫盲導犬協会、社会福祉法人日本介助犬協会、NPO法人日本サービスドッグ協会(JSDA)、一般社団法人日本障害者乗馬協会(明石乗馬協会)、日本フリスビードッグ協会、NPO法人犬の総合教育社会化推進機構(OPDES)、ギグレース協会、Dogs Life、徳田建、GON&B 作

出店協力 ボードファクトリー/六甲山カンツリーハウス/株式会社サン・クロレラ/NPO法人おーけすとら・ぴっと就労継続支援(B型)事業所 Patch/Lab&Peace/大辞典.com/VIGORE(ヴィゴレー)/ペットネスクラブ P-Well(OCA 協賛)/フランス地方料理 MOMOKA/P・ボール株式会社/革首輪工房 with Dogs/d-ma&co/Gu Dog/Quilt Café/toco took/株式会社 雅 プチアンファン

後援 環境省/兵庫県/神戸市/兵庫県教育委員会/神戸市教育委員会/社団法人兵庫県獣医師会/公益社団法人神戸市獣医師会/財団法人日本動物愛護協会/公益社団法人日本動物病院福祉協会/公益社団法人日本愛玩動物協会

募集方法 ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

ルール等 事前にウェブ上で公表

「りぶ・らぶ・あにまるず賞」

対 象：人と動物の共生へ尽力する企業の商品及び活動

選出方法：ウェブサイト上で意見を募集し企業活動をノミネート。選考委員による投票で最終決定する。

選考委員：横山章光氏（ヒトと動物の関係学会 常任理事）

児玉小枝氏（どうぶつ写真家）

有馬もと氏（厚生労働大臣指定法人 社会福祉法人日本聴導犬協会会長）

富永佳与子（公益社団法人 Knots 理事長）

発 表：「りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル」にて、またウェブ上にて公表。

「りぶ・らぶ・あにまるず賞」は、公益社団法人 Knots に移行したことによりリニューアルしました。募集期間を前年11月から当年の10月までとし、毎年11月開催の「りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル」で表彰するとともに、これまでの部門制を廃止し、グランプリのみを選出する形式に致します。2011年11月1日から「りぶ・らぶ・あにまるず賞2012」の募集を開始しました。

## りぶ・らぶ・あにまるず第2回神戸アニマルケア国際会議2012 (ICAC KOBE 2012)

この会議は、阪神・淡路大震災15周年を契機として、人を含めたすべての動物の「命」に対する責任を考え、人と動物が幸せに共生できる社会の構築を目指し、震災で多くを学んだ神戸の地から情報交流、情報発信を行っていくことを目的として、2年に1度開催しています。今回は「その医療と健康管理」というサブタイトルを掲げ、「食の安心・安全」「人と動物の絆」などのテーマで獣医師を中心とした専門家の方々から最新情報を伝えて頂き、今後の在り方が議論されました。

東日本大震災から約1年後の開催となり、『一人と動物の未来のために』との副題を設け、今回の震災で取り組むこととなった様々な課題にも、可能な限り取り組みました。

抄録は、関係者等に配布されたほか、ウェブサイトでも閲覧することができます。また、記録集は、ウェブサイトで公表し、無料でダウンロード出来るようにします。英国NPO CABI（農学系データベース）にも掲載頂く予定です。

開催日時：平成24年2月18日（土）10時30分～20時00分

平成24年2月19日（日）10時00分～17時30分

開催場所：神戸ポートピアホテル

募集方法：ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など広く募集を行いました。

主 催：社団法人日本獣医師会 公益社団法人 Knots

共 催：社団法人兵庫県獣医師会 公益社団法人神戸市獣医師会

ワークショップ主催：人と動物の共通感染症研究会（WS I）／公益社団法人日本動物病院福祉協会（WS II）／公益社団法人日本動物福祉協会（WS III）／日本野生動物医学学会（WS V）／社団法人日本獣医師会（WS VI・VII）／社団法人ジャパンケネルクラブ（WS IX）

特別協賛及びワークショップ支援：ネスレ日本株式会社ネスレピュリナペットケア（WS IV）

ワークショップ支援企業：マースジャパンリミテッド（WS III・IX）／ロイヤルカナンジャパン（WS II）

会議サポーター：法人及び個人

ワークショップ7 法人サポーター：DSファーマアニマルヘルス株式会社

特別協力：公立学校法人大阪府立大学獣医学専攻 一般社団法人ペットフード協会

協力：長崎大学熱帯医学研究所／日本寄生虫学会／日本衛生動物学会／日本熱帯医学会／ちよだニャンとなる会／アメリカペットフード協会／NPO法人野生動物救護獣医師会／優良家庭犬普及協会／一般社団法人ペット用品工業会／社団法人エゾシカ協会／社団法人日本動物園水族館協会／一般社団法人日本障害者乗馬協会／兵庫県動物愛護センター／動物との共生を考える連絡会／ニホンジカ有効活用研究会／アニマテックオオシマ／日本クマネットワーク／応用動物行動学会／日本動物病院会／一般社団法人日本SPF豚協会／緊急災害時動物救援本部

後援：環境省／厚生労働省／農林水産省／兵庫県／神戸市／兵庫県教育委員会／神戸市教育委員会／神戸市動物愛護協会／財団法人日本動物愛護協会／公益社団法人日本愛玩動物協会／社団法人日本医師会／社団法人兵庫県医師会／駐大阪・神戸アメリカ総領事館関西アメリカンセンター

内容：基調講演及び9つのワークショップで構成

基調講演：長崎大学学長 片峰 茂 先生 「感染症はいかに制御できるのか」

WSテーマ：日常生活でペットからうつる人と動物の共通感染症（Ⅰ）、人と動物の絆.Human Animal Bond タイガーストレイスと日本における代表的なアニマルセラピーの活動発表（Ⅱ）、東日本大震災から学ぶ今後の緊急災害時の動物救護～法的裏づけの必要性と平時からの準備（Ⅲ）、ずっと一緒に居ようよー飼主とペットの\*日常\*を護る為にー（Ⅳ）、One World One Health（Ⅴ）、東日本大震災における被災動物対応の現状と今後の課題ー放射線物質汚染への対応を考えるー（Ⅵ）、多様な対応を求められる動物医療（Ⅶ）、食の安全を考える（Ⅷ）、犬との共生（Ⅸ）

アドバイザー：植村興氏（四条畷学園大学学長）、柴内裕子氏（公益社団法人日本動物病院福祉協会顧問 赤坂動物病院院長）、玉井公宏氏（社団法人和歌山県獣医師会会長）、山口千津子氏（公益社団法人日本動物福祉協会・獣医師調査員）、山崎恵子氏（ペット研究会「互」主宰）

## ヒューメインセンタージャパン（HCJ）事業

人と動物の双方の福祉に向きあい、人も動物も幸せにするために、人と動物間の課題から派生する様々な問題へ、主に譲渡事業（飼い主のいない犬や猫達に新しい飼い主を探し譲り渡していく事業）支援を基盤とする研究・教育・啓発による解決策を提案・実施していく構想として、公益社団法人日本動物福祉協会と共同で実施しました。本年度のセミナーのテーマは「ヒューメインエデュケーション・寄り添う心を創る」で、講演とワークショップを実施しました。子ども達の心を築くに当たり、動物達を通じて「ヒューメインエデュケーション＝人道教育」の役割の大切さが認識され、この問題に取り組む方々のマテリアルな展示も併設されました。セミナーの記録集を作成し、関係者の他、広く一般の方々も閲覧できるように、ウェブサイト上に公開しました。

開催日時 2011年11月12日（大阪会場） 9：30～16：30

2011年11月13日（東京会場） 10：00～17：00

開催場所 大阪会場 大阪府立大学りんくうキャンパス

東京会場 ヤマザキ動物専門学校

講 師 ディープパシェリー・バララム氏 (Dr.Deepashree Balaram)  
ジョイ・レネイ氏 (Joy Leney)  
主 催 公益社団法人日本動物福祉協会／公益社団法人 Knots  
協 賛 マースジャパンリミテッド  
後 援 環境省／文部科学省／東京都教育委員会／大阪府教育委員会／泉佐野市教育委員会／  
社団法人日本獣医師会／公益社団法人日本動物病院福祉協会  
特別協力 公立学校法人大阪府立大学生命環境科学研究科獣医学専攻  
募集方法 ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

### 垂水区動物愛護フェスティバル

神戸市垂水区からの受託事業。主に垂水区を中心に活躍されている動物関係団体の皆様のご協力により、動物と楽しく暮らすための情報提供や飼い主マナー向上を目的とした啓発イベントです。来場者には、狂犬病予防法の順守を条件付けており、啓発にもなっています。

開催日時：2011年11月3日（木・祝）11時00分から15時00分

場 所：垂水駅東広場（神戸市垂水区日向1丁目3番1号）

募集方法：ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

### 六甲山カンツリーハウスわんわんドッグフェスタ運営協力

期間限定のドッグラン、ワンちゃん大運動会、イベントなどの運営協力を行いました。この事業に、たくさんの飼い主さん、ワンちゃんにご参加いただき、動物と暮らす楽しさ、幸せを実感して頂きました。人と動物のより良い共生推進の一助として運営協力いたしました。利用者には、狂犬病予防法の順守を条件付けており、啓発にもなっています。

主 催：六甲カンツリーハウス

運営協力：公益社団法人 Knots

募集方法：ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布など

ルール等：事前にウェブ上等に公表

### Dog Run2011

期 間：春 4月16日～6月19日までの土・日・祝日と5月6日

秋 9月17日～11月6日までの土・日・祝日

時 間：10時00分～16時30分

#### ワンちゃん大運動会

日 時：春 6月19日（日）

秋 10月30日（日）

#### 秋のワンだふるデー

日 時：10月8日（土）

### 野生動物有効活用推進事業

クッキーやケーキ、ひょうごニホンジカなどは知的障害者作業所の方と共同で開発・製造しました。播州宍粟ジカシリーズは地元の主婦グループにより製造し、当法人において販売しております。ウェブサイトを通じて、野生動物の有効利用を促進、有害鳥獣の現状等の情報提供も行いました。この事業の売り上げは「障害者の自立支援事業」実施の財源となっています。

## 各種コンサルティング・相談業務の実施

動物と安全に暮らしていくための相談対応、ペット可集合住宅での管理組合、管理会社のサポート、野生動物との関わり方等人と動物の共生に係る様々な相談に対応します。また、人も動物も快適な住まいや旅行等の商品開発のためのコンサルティングを実施します。人と動物のより良い共生を推進し、人も動物も幸せにするために、必要な相談及びコンサルティングを実施しました。

募集方法 ウェブサイトなど

## 障害者の自立支援事業

当法人が販売している安全安心な犬用手作りおやつのは NPO 法人おーけすとら・びっと就労継続支援 (B 型) 事業所 Patch(パッチ)に製造を担当して頂いています。また、開発から関わって頂き、新商品の開発も共に行っています。当時 (2002 年)、Patch の創設者の方から次のようなご相談がありました。

Patch は、障害者の方が製造したものだから、と同情で商品を購入して頂くのではなく、正当な評価のもと、一般の商品と競争出来る商品作りを行うことで、障害者の方々が社会参加出来る作業所を目指しています。

そこで、意識の高い飼い主のニーズに合った安全、安心な犬用おやつを販売することが、障害者の方々の自立支援となるのではないかということで、一緒に開発、製造、販売に取り組むこととなりました。

その後、Patch は製造担当として、品質管理等にも注力され、商品の品質も認められて、今では多くの顧客が定期的に購入をして下さっています。その結果、モデル作業所として認められ、他所からの視察も多くなっています。

また、この事業の推進によって、障害者の方々が仕事に対するやりがいを感じ、当初の目的であった、メンバーの方達の通所費用を賄えるところまで、運営が進んでいます。引き続きこのような形で自立支援を行っていきます。また、今年度から Knots 事務局での作業も加えることとし、チラシ送付等の作業を行って頂きました。

支援内容 安心安全な犬用おやつ共同開発・製造・販売  
チラシ・会議抄録送付事務局作業

## 情報提供事業

主にウェブサイト、メールマガジン等を通して、「りぶ・らぶ・あにまるずフェスティバル」などのイベント開催情報の他、他団体の催事情報も提供し、更に各種イベントを通じて、幅広く不特定多数の方々に人と動物の共生に関わる様々な情報を提供しました。特に今年度開催の「りぶらぶあにまるず神戸アニマルケア会議 2012 (ICAC KOBE 2012)」は、人を含めた動物に関わるの方々が一堂に会する重要な機会であり、東日本大震災のテーマにも可能な限り取り組んだことから、大きな情報提供の機会を創出致しました。

また、今年度は 2011 年 10 月 1 日に駒沢オリンピック公園で開催された「2011 動物感謝デー in JAPAN」(日本獣医師会主催)にブース参加させて頂きました。神戸アニマルケア国際会議のイメージキャラクターでブースをデコレーションし、可愛らしさもあってたくさんの方に立ち寄って頂きまし

た。当法人は、「2011動物感謝デーin JAPAN」の協力団体でもあります。

さらに、読売新聞のペット欄にペットと一緒に引っ越しアドバイスを全4回の連載として掲載されました(2012年3月2日、9日、16日、23日)。

提供方法 ウェブサイト、メールマガジン、印刷物の配布、新聞広告、イベント会場での展示など

## 教育事業

人と動物のより良い共生を進めるために役立つ情報を、主にインターネットを通して幅広く提供しました。実施した会議やシンポジウム、講演会等の貴重な内容については、可能な限りウェブサイト上で、日英両文にて公開し、当日会場に来られなかった全世界の不特定多数を対象に教育の機会を設けています。

また、人と動物のより良い共生を推進する為、一般市民はもとより、関わる専門家、学生等にとっても有益な知識、情報を提供するべく国際会議、セミナー等を実施、その他学校の教育事業に協力する等、人材の育成、知識の向上、児童及び青少年の健全育成に貢献しました。

### (1) 情報提供による教育機会の提供

人と動物のより良い共生の推進の為に、開催するシンポジウム、セミナー等の内容は全て後日、記録集(可能なものについては、日英両文にて制作)としてウェブサイト上で無料公開し、会場に来られなかった不特定多数の方々へ教育の機会を提供しました。ヒューメインセンタージャパン(HCJ)事業としてセミナー(講演会、ワークショップ)を実施し、情報と教育の機会を提供しました。

### (2) 講師の派遣

専門学校、セミナー等への講師派遣を随時実施、人材育成、知識の向上及び青少年の健全育成に貢献していきます。なお、今年度は次のとおり実施しました。

日 時：2011年6月11日(土)

場 所：エルケア本社

主 催：エルケア株式会社 ロングライフ医療福祉専門学院

内 容：「アニマルセラピーについて」(ロングライフケアカレッジ GFC コース講習会)

## 研究事業

人と動物のより良い共生を推進する為に必要な情報収集と研究を行い、その情報を幅広く提供することで、啓発、教育事業を行いました。今年度はヒューメインセンタージャパン(HCJ)事業としてセミナー(講演とワークショップ)を実施しました(啓発事業 ヒューメインセンタージャパン(HCJ)事業参照)

公表方法 ウェブサイトに掲載

## その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

### 国内外の関係団体、専門家、行政機関との連携促進

平成23年度ペットフード安全法関係機関等連絡会議運営業務

平成23年度王子動物園来場者アンケート

## II 組織の運営に関する事項

### 1 総会の開催状況

	開催年月日	主な議決事項等
定時	平成 23 年 5 月 25 日	平成 22 年度計算書類等承認の件（承認可決） 一般社団法人 Knots 計算書類承認の件（承認可決） 任期満了に伴う理事選任の件（承認可決）
臨時	平成 23 年 8 月 1 日	定款変更（主たる事務所の移転）の件（承認可決） 監事辞任に伴う新監事の選任（承認可決） 理事の選任（承認可決）

### 2 理事会の開催状況

	開催方法	主な議決事項等
第 4 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 5 月 4 日)	・ 理事候補の承認について（承認可決） ・ 平成 22 年度事業報告、決算の承認（承認可決） ・ 平成 23 年度事務局運営体制について（承認可決） ・ 定時総会の開催について（承認可決）
第 5 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 6 月 8 日)	・ 理事退任による事務局体制の見直しについて（承認可決） ・ 正会員の承認について（承認可決）
第 6 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 6 月 27 日)	・ 代表理事の選定について（承認可決）
第 7 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 7 月 7 日)	・ 主たる事務所の移転について（承認可決） ・ 監事辞任に伴う新幹事候補の推薦について（承認可決） ・ 新理事候補の推薦について（承認可決） ・ 臨時総会の開催について（承認可決）
第 8 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 8 月 9 日)	・ 主たる事務所の移転について（承認可決） ・ 正会員の入会承認について（承認可決）
第 9 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 9 月 21 日)	・ 正会員の入会承認について（承認可決）
第 10 回	決議の省略による方法 (平成 23 年 11 月 8 日)	・ 正会員の入会承認について（承認可決）
第 11 回	決議の省略による方法 (平成 24 年 3 月 30 日)	・ 平成 24 年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて（承認可決）

### 3 役員に関する事項

地 位	氏 名
代表理事	富永 佳与子
副理事長 (兼事務局長)	白川 尚範
理 事	マクナーニ 真樹
理 事	佐藤 剣
理 事	八木 卓也
理 事	菊谷 健二
監 事	川崎 良輝

### 4 辞任した役員の氏名

地 位	氏 名	退任月日・退任事由
理 事	山本 郁子	平成 23 年 5 月 31 日・自己都合のため
監 事	菊谷 健二	平成 23 年 7 月 31 日・理事就任のため

### 5 法人の運営組織の状況に関する重要な事項

主たる事務所の移転（兵庫県西宮市から兵庫県神戸市へ変更）

### III その他法人の状況に関する重要な事項

特にありません。

平成 23 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2022年-5-4月

公益社団法人 Knots